

[提言/プレスリリース](#) > [大学入学共通テストで「情報」を必須としつつ配点しない入試に対する本会の見解](#)

学会について

会誌・論文誌・研究会・
DP

イベント・ITフォーラム

教育・人材育成

電子図書館

会員サービス

情報規格調査会

入会する

[マイページ](#) →

Google検索



「デジタルの日」特設サイト

事務局問合せ一覧

よくある質問

採用情報

サイトマップ

English

大学入学共通テストで「情報」を必須としつつ配点しない入試に対する本会の見解

2022年10月12日
一般社団法人情報処理学会
会長 徳田英幸

令和7年度入学者選抜（令和6年度実施）において、大学入学共通テストで「情報」を必須として課すにも関わらず、配点しないと予告した国立大学があります。本会は、このような不適切な入試を看過できず、すべての受験科目に適切な配点が行なわれることを強く求めます。

入試科目は点数化してその理解到達度を測定するために課すものであり、配点しない科目の受験を強いるのは、入試の実施根拠そのものを喪失することになります。加えて、高校教育の成果を測定することになる入試において配点しないというのは、高校教育におけるその科目の意義を否定することになります。

また、大学入学共通テストにおいて原則として「情報」を課すとした国立大学協会の基本方針を形骸化するものです。

以上の理由により、本会は、すべての受験科目に適切な配点が行なわれることを強く求めます。

（情報処理教育委員会、情報入試委員会、初等中等教育委員会）

[提言/プレスリリース](#) > [大学入学共通テストで「情報」を必須としつつ配点しない入試に対する本会の見解](#)

サイトポリシー

セキュリティについて

プライバシーポリシー

アクセシビリティポリシー

ソーシャルメディア運用ポリシー

倫理綱領

著作権について

広告のお申し込み

安全保障貿易管理

事務局所在地

特定商取引法に基づく表記

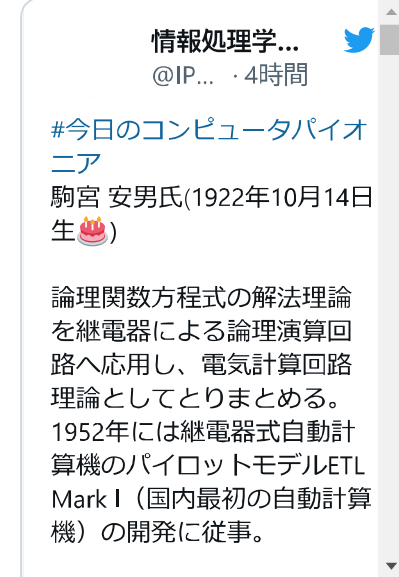
IPSIメールニュース

採用情報

Facebook



Twitter



Follow us